



県立八重山特別支援学校

スクールミッション

- 個々の心身の発達や特性に応じた教育を実施し、主体的に諸活動に参加・挑戦し、幅広く学習や生活の場面で活用できる力を身に付けた幼児児童生徒の育成
- キャリア教育を通し、進路実現に向けた健康や安全及び食に関する力を身に付け、多様な他者と協働し、目標に向かって挑戦する幼児児童生徒の育成

スクールポリシー

■グラデュエーションポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- ・学びを通して目標に向かって挑戦する幼児児童生徒を育てる。
- ・素直で思いやりのある心豊かな幼児児童生徒を育てる。
- ・心身ともに健康でたくましい幼児児童生徒を育てる。

幼稚園（教育目標）

- ・身の回りの事を自分で使用とする子（自ら学び遊んで行動する子を育てる。）
- ・みんなで、ひとりで遊ぶ子（自立心や協同性を持って遊ぶ子を育てる。）
- ・明るく元気な子（豊かな感性と健康な体を持った子を育てる。）

小学部（教育目標）

- ・自分でできることを頑張る子（自分でできることをやり遂げる意欲と態度を育てる。）
- ・みんなと仲良くできる子
（集団活動を通して簡単な決まりや約束を守る態度を養い、助け合う心を育てる。）
- ・明るく元気な子（丈夫な体と豊かな感性をもった明るく元気な子を育てる。）

中学部（教育目標）

- ・決まりを守り、最後まで頑張る生徒を育てる。
- ・素直で思いやりを持ち、みんなと協力する生徒を育てる。
- ・健康で明るく、すすんで挨拶ができる生徒を育てる。

高等部（教育目標）

- ・自分の進路に関心を持ち、進んで諸活動に参加・挑戦する生徒を育てる。
- ・素直で思いやりがあり、他者と協働できる生徒を育てる。
- ・さまざまなことに喜んで取り組む健康で明朗な生徒を育てる。

■カリキュラムポリシー（教育課程編成及び実施方針）

- ・全教育部門に対応した教育課程編成、各部一貫した教育課程の編成に努め、学びの連続性を担保する。
- ・各課程に応じた教育課程編成
 - ※Ⅰ課程として、幼稚園教育要領、小、中、高等学校学習指導要領に自立活動を加えて編成し、学力向上を考慮する。
 - ※Ⅱ課程、知的教育課程として、幼稚園教育要領、小、中、高等部学習指導要領に基づき編成し、生活力向上と基礎的な知識・技能の向上を考慮する。
 - ※Ⅲ課程、自立活動を中心とした知的教育課程として、幼稚園教育要領、小、中、高等部学習指導要領に基づき編成し、生活力向上、体力の維持・向上を考慮する。
 - ※訪問教育課程として、Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ課程の教育課程に基づき弾力的に編成し、特性・学習意欲・発達段階を重視しながら生命・体力の維持を考慮する。
- ・社会に開かれた教育課程の構築、教科横断的視点、全教科等におけるプログラミング的思考、育成すべき資質・能力（三つの柱）や主体的・対話的で深い学びの実現に向けた指導改善、アクティブ・ラーニングとカリキュラム・マネジメントの具現化を目指した編成

■アドミッションポリシー（入学者の受入に関する方針）

- ・目標に向かい意欲的に学び、集団や仲間と協働でき、地域や社会貢献に向けて積極的に参加できる人